



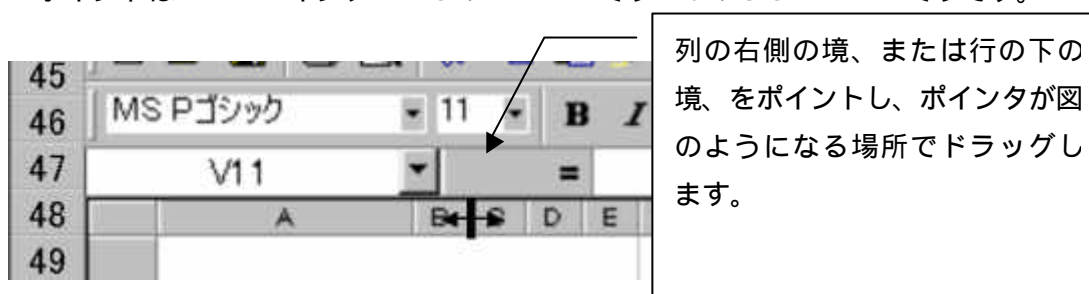
セルの幅を変えたい	2 ページ
セルの幅をそろえたい	2 ページ
全角数字を入れたい	3 ページ
前ゼロのある数字を入れたい	3 ページ
- や / が入った数字が日付にかわってしまう	3 ページ
小数点の位置をそろえたい (小数点が表示されない)	4 ページ
日付を曜日に変換したい	4 ページ
分数表示したい	5 ページ
桁数の多い数字を入れると表示が変 (指数表示される)	5 ページ
### が表示される	5 ページ
#VALUE! や #NAME? などのエラー表示がでる	6 ページ
列名の表示がアルファベットでなく、数字で表示される	6 ページ
ツールバーが表示されていない	7 ページ
「...はマクロを含んでいます。」と表示が出る	7 ページ
入門書などに載っている関数が使えない	7 ページ
フロッピーに上書き保存ができない。	8 ページ
なにも印刷されない、または一部分しか印刷されない	8 ページ
大きな表を 1 ページ (紙 1 枚) に印刷したい	8 ページ

◆ セルの幅を変えたい

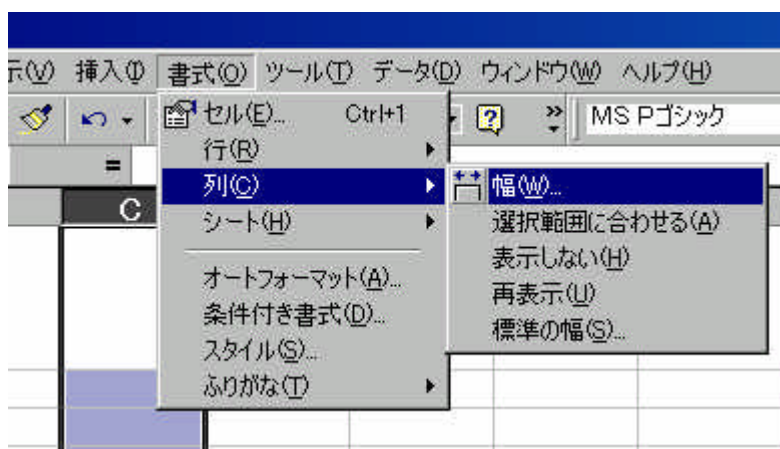
Ms-Word の場合は、罫線そのものをドラッグしますが、エクセルでは、下図のように列名や行名表示の境をドラッグします。

なお、幅の表示単位は、列は標準フォントの大きさでの文字数と画面のピクセルで、行はポイントとピクセルで、あらわされます。文字の大きさは、フォント名に P がついているプロポーショナルフォントでは字間が詰まって表示されるので、実際の文字数とは異なることがあります。

1 ポイントは $1 / 72$ インチ = $25.4 / 72$ ミリ $0.35277\dots$ ミリです。



正確に幅を指定するには、行名や列名をクリックし、「書式」 「列」または「行」 「幅（または高さ）」 値を記入 「OK」をクリックします。

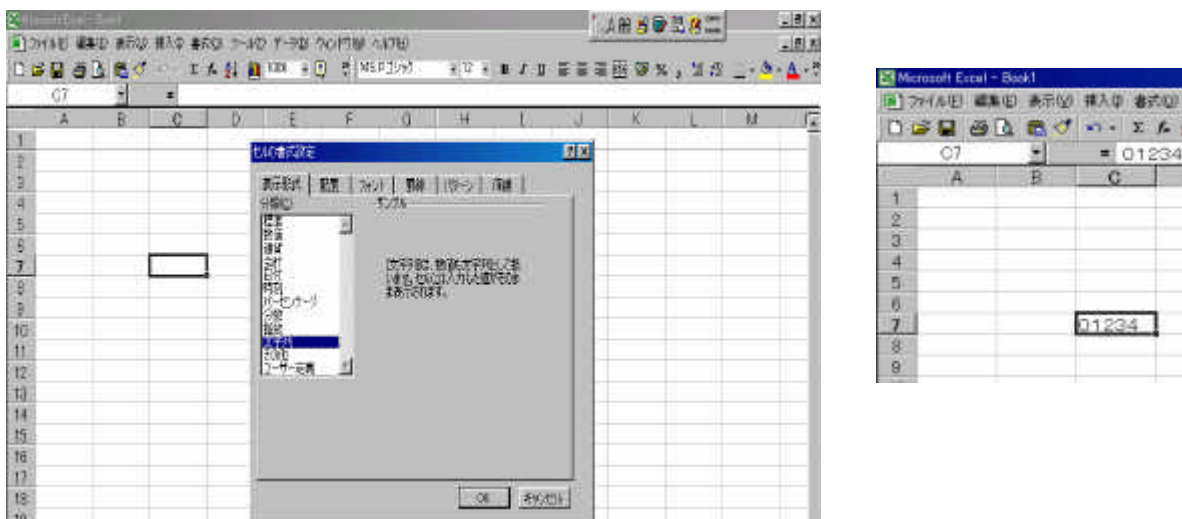


◆ セルの幅をそろえたい

複数の行または列を選択し、前記の「セルの幅をかえたい」の手順で選択した一つの列または行の幅（高さ）を設定します。全て同じ幅になります。

◆ 全角数字を入れたい

一般に数字を入れると自動的に半角に変換されます。全角で入れたい場合は「セルの表示形式」を「標準」から「文字列」に変更して文字を入力します。左寄せになりますので、必要なら、右寄せに変更します。



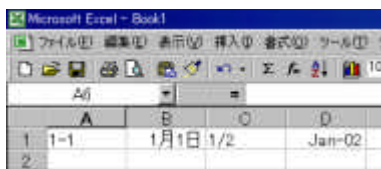
◆ 前ゼロのある数字を入れたい

一般に数字を入れると自動的に半角に変換され、前ゼロが消去されます。前ゼロを残したい場合は、前記の「全角数字を入れたい」の要領で「セルの表示形式」を「標準」から「文字列」に変更します。

◆ - や / が入った数字が日付にかわってしまう

数字の間に - (マイナス=ハイフン) や / (ななめ線) を入れると自動的に日付に変換されます。前記「全角数字を入れたい」の手順で表示形式を「文字列」とすることで回避できます。

ハイフンは「1月1日」などと日本語に、ななめ線は「Jan-02」となど英語になります。

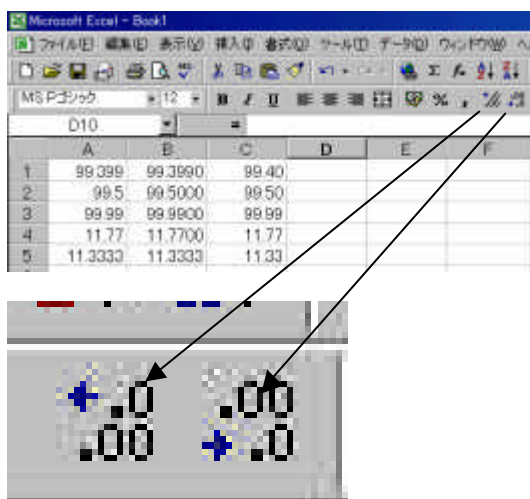


	A	B	C	D
1	1-1	1月1日	1/2	Jan-02
2				

◆ 小数点の位置をそろえたい(小数点が表示されない)

小数点の位置を揃えたい場合は、範囲選択をして「小数点表示桁上げ」や「小数点表示桁下げ」ボタンを使って小数点以下の桁数を揃えます。

小数点が表示されない場合は、小数点以下の桁数が0になっています。



左はA列が元の表示形式。B列・C列が適用例。

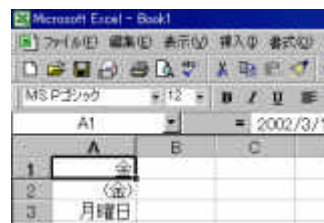
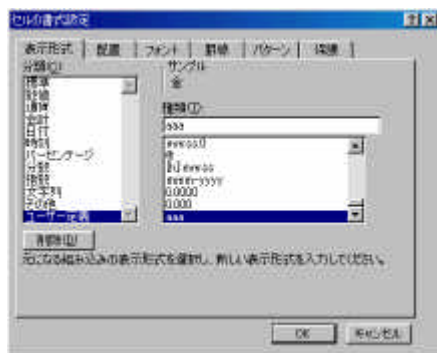
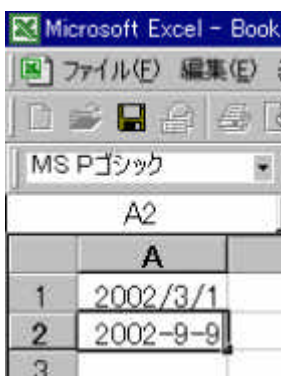
◆ 日付を曜日に変換したい

まず、日付を「yyyy/mm/dd」形式で入力します。/(スラッシュ=ななめ線)は-(マイナス=ハイフン)でも可。

「書式」「セル」「表示形式」タブをクリックします。

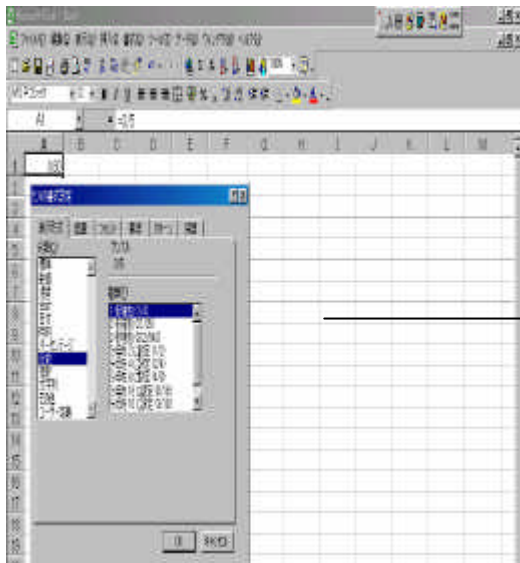
分類を「ユーザー定義」とし、種類に「aaa」(半角)を入力します。

括弧付きにしたい場合は、「(aaa)」とします。「金曜日」などとした場合は、「aaa 曜日」または「aaaa」とします。英字で表示するには「dddd」です。

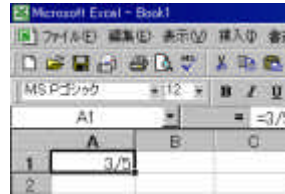


◆ 分数表示したい

小数点付き数字か、分数の数式（頭に = ）を入力します。



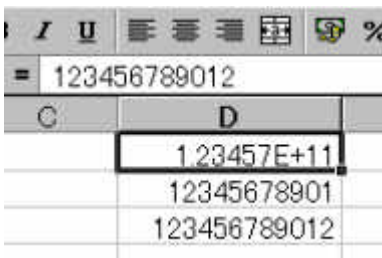
「書式」「セル」「表示形式」タブをクリックします。
分類を「分数」、種類を「1 桁増加」とします。



上の例はセルに=3/5 または 0.6 と入力します。

◆ 桁数の多い数字を入れると表示が変（指数表示される）

12桁以上の数字を入れると、指数表示に自動的にになります。指数表示とは、Eの左の数値に、10をEの右の数乗した数を掛けた数値という形で表す表示形式です。（簡単に言うとゼロが何個付くか）

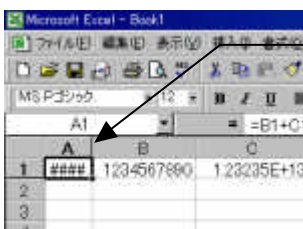


コードとして桁数の多い数字を入れる場合などは、表示形式を、数字を入力する前に、「文字列」とします。

◆ ###が表示される

セルの列幅が表示すべき内容（数値）より狭い場合に表示されます。数式が入ったセルで計算結果が長い場合に表示されます。

対処は、列名（下の例ではAとB）の境をドラッグして幅を調節します。または、境をダブルクリックします。

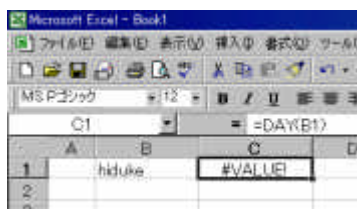


ここをドラッグし、調整します。
または、ダブルクリックすると、その列の最も長い内容のセルが表示される幅に自動調整されます。

◆ #VALUE!や#NAME?などのエラー表示がでる

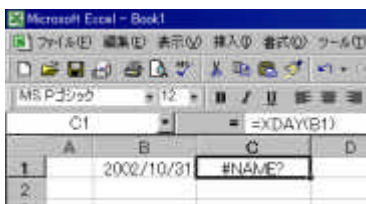
数式のエラー表示です。

#VALUE!は、値に使用している関数に合わない数値が指定されている場合にでます。



たとえば、左の例では、シリアル値（数値）が要求される曜日関数DAYに文字を参照させているため#VALUE!が表示されます。

#NAME!は、関数名に誤った関数名を指定している場合にでます。



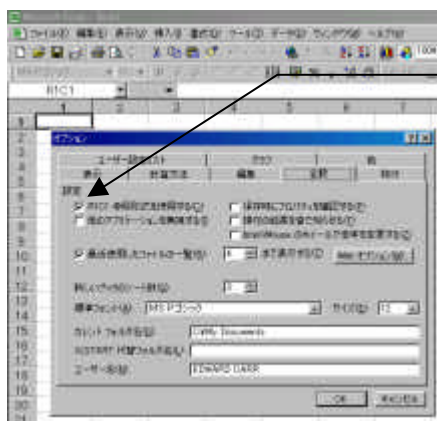
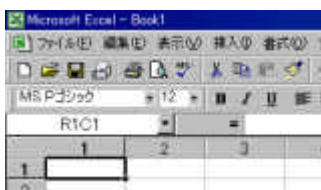
#NUM!はパラメータの与え方が誤っている場合にでます。

対処方法は、ヘルプで対処できる場合がありますが、数式をよく見て直すしか解決法がない場合もあります。

◆ 列名の表示がアルファベットでなく、数字で表示される

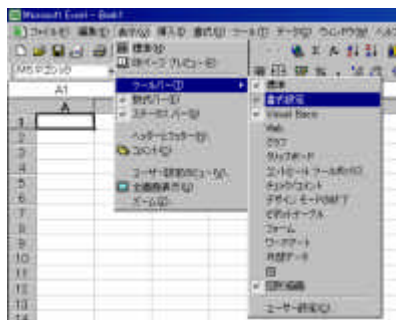
参照形式がR1C1形式になっています。

対処は、「ツール」「オプション」「全般」タブ「R1C1参照形式を使用する」のチェックをはずします。



ここのチェックをはずします。

◆ ツールバーが表示されていない

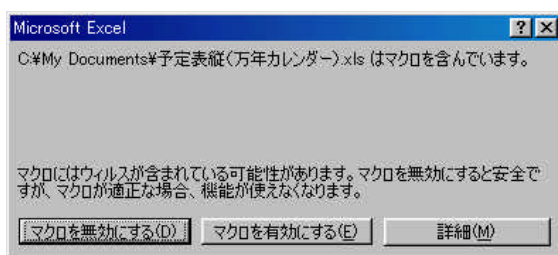


メニューバーの「表示」をクリックし、「ツールバー」を選択。マウスポインタを右にずらし、目的のツールバー名をクリックし、チェックが入った状態にします。

チェックが入っている場合は、表示されていないのではなく、他のツールバーの隣に狭くなって表示されていたり、画面の下や左右の目立たないところにで

いたりする場合がありますので、注意して見てください。狭くなっている場合は、境界線をドラッグして見える位置へ移動します。

◆ 「...はマクロを含んでいます。」と表示が出る



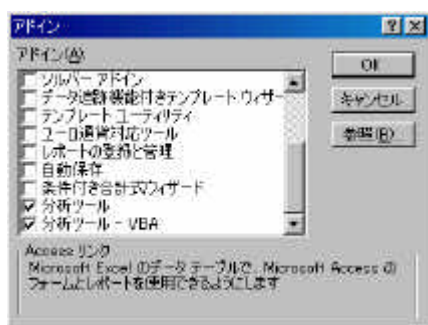
以前、オフィス95だったころマクロウィルスが流行ったことがありましたので、VBAを使ったシートではこのような警告がでるようになりました。VBAはビジュアルベーシック(VB)というプログラム言語をエクセルワークシート上

で実行できるものです。マクロはこのVBAを使っています。ファイルの変更や削除もできますので、ウィルスを作ることが可能です。VBA(マクロ)を作成した覚えがなければ、「マクロを無効にする」をクリックします。

しかし、現在のエクセルではウィルス感染することはまれです。心配なら、ウィルスチェックを行ってください。

◆ 入門書などに載っている関数が使えない

関数のつづりが誤っているか、アドインが有効になっていない場合が考えられます。



入門書の随所につづりの誤りが見られます。親亀(元の本)が同じなのか、同じ間違いが多いようです。DATEDIFをDATEIFと間違っ記述している本が目立ちます。

主にアドインで必要なのは「分析ツール」アドインです。その関数が入っているアドインが明示されていない本もありますので、入門書ではなく、

関数専門の本を参照しましょう。

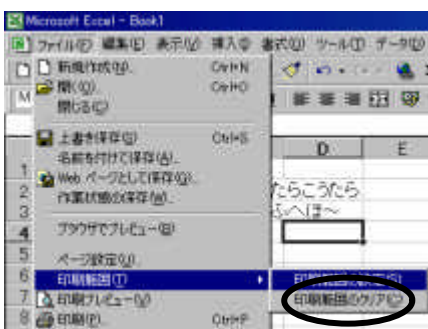
対処は、「ツール」「アドイン」で必要なアドインのチェックをいれる、です。

◆ フロッピーに上書き保存ができない。

一般に Office のアプリは、更新ファイルのコピーを別名で作成 元のファイルを削除 新しいファイルの名前を元のファイルの名前に変更、といった手順で書き換えを行いますので、ファイルの大きさ以上の空き容量がないと上書きできないことになります。

いったんハードディスクの別の場所に保存後、マイ ドキュメントの画面で上書き保存してください。

◆ なんにも印刷されない、または一部分しか印刷されない

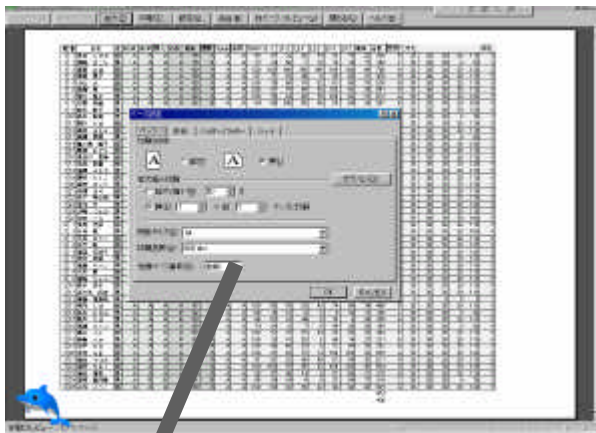


他の物が印刷できて、そのエクセルシートだけが印刷されない場合は、意図しない印刷範囲が設定されていることが考えられます。とくに空白のセルを選択した状態で選択範囲を指定すると、なんにも印刷されない結果となります。

ファイル 印刷範囲 印刷範囲のクリア と操作することで、印刷範囲をクリアすることができます。

◆ 大きな表を1ページ(紙1枚)に印刷したい

「印刷プレビュー」を表示し、「設定」タブをクリックして、ダイアログを表示



します。横1×縦1を設定すると、自動的に縮小率を計算し、紙1枚に収まるようにします。印刷したい範囲外に余計なデータが入っているとそのデータを含めた範囲が1ページとなります。そのような場合は印刷範囲を指定するか、削除してください。また、拡大したい場合、自動拡大はできませんので、拡大率を適当に設定してください。

